

栃木県教育委員会定例会会議録

平成27年9月1日(火)、栃木県教育委員会定例会を栃木県庁南別館内教育委員室に招集した。

1 出席委員は次のとおりである。

1 番 (委員長)	岡	直 樹
2 番	吉 澤 慎	太 郎
3 番	伏 木 由	佳 子
4 番	工 藤	敬 子
5 番	陣 内	雄 次
6 番 (教育長)	古 澤	利 通

2 議事に参与した職員は次のとおりである。

教 育 次 長	金 田	繁 夫
教 育 次 長	金 井	正 誠
総合教育センター所長	長 野	金 市
総 務 課 長	石 崎	隆 治
施 設 課 長	江 連	幸 宏
教 職 員 課 長	宇 梶	美 誠
学 校 教 育 課 長	中 田	清 隆
特 別 支 援 教 育 室 長	猪 瀬	好 和
生 涯 学 習 課 長	塩 澤	晃 満
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	荷 見	信 男
文 化 財 課 長	伊 藤	祐 子
健 康 福 利 課 長	今 泉	恵 治
国 体 準 備 室 長	入 野	浩 明
総 務 主 幹	鈴 木	和 修
人 権 教 育 室 長	赤 羽	
児 童 生 徒 指 導 推 進 室 長	野 中	
学 力 向 上 推 進 室 長	羽 瀬	
世 界 遺 産 登 録 推 進 室 長		

3 午前10時15分、委員は全員出席しており、委員会は成立したので、定例会を開催する旨を告げた。

4 委員長は、本日の会議録署名委員に3番伏木委員を指名した。

5 委員長は、本日の議案等のうち、第1号議案、第2号議案、第5号議案、第7号議案、第8号議案及び第9号議案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(旧法)第13条第6項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい旨、各委員に諮ったところ、全委員の賛成により非公開とすることに決定した。

6 委員長は、報告を受ける旨を告げた。

7 報 告

- (1) 平成27年度とちぎっ子学習状況調査報告書について
委員長から説明を求められ、学力向上推進室長が説明した。
この報告に関して、委員から次のような質問や意見等があった。

〔委 員〕

- ・ 詳細な報告書であるので是非活用していただきたいが、この報告書は各学校へ何部送付しているのか。

〔事務局〕

- ・ 各学校2部ずつである。これは県全体のおおもとのデータであり、各学校ではそれぞれ学校毎のデータを分析することになる。

〔委 員〕

- ・ 各学校で分析作業は行っているのか。

〔事務局〕

- ・ 6月末に学校毎のデータを送付してあり、8月頭の各学校の職員への研修などを通して、自分たちの学校はどこに課題があるのかをデータをもとにして分析している。研修ではそれぞれの今後の取組についての情報交換も行っている。

〔委 員〕

- ・ 分析については興味深く読ませてもらった。
- ・ この問題の作成にあたり、どのくらいの正答率を想定して作成しているのか。

〔事務局〕

- ・ 小学校ではだいたい7割から8割、中学校では難しくなってくるので6割前後を目安としている。

〔委 員〕

- ・ 試験結果で子どもたちに自信を持たせるということを考えた場合、目安6割というのは難しすぎるような感じがする。もっとみんなができて自信に繋がるような問題設定でもよいと思うがどうか。

〔事務局〕

- ・ 確かに目的が自信を持たせるということであればそういう考え方もあるが、子どもたちの現状をしっかりと把握していくとなるとこのくらいの設定とならざるを得ない。実際に、自分が考えた理由を説明する問題などは正答率が下がるが、それを解く力は学年が上がるに連れて身につけていって欲しいものである。

[委員]

- ・ この調査と全国学力・学習状況調査とは、どのように関連付けしているのか。

[事務局]

- ・ 小学校であるならば、4、5年生が受けるこの調査の結果で、各学校とも課題が見えてきて、その課題解決に取り組む。その取り組みの結果が6年生が受ける全国調査で見えてくる。さらに全国調査の結果を改善して中学校へ送り出す。そういった流れを小・中学校ともに作っていきたいと考えている。課題を明らかにして取り組んだものに対して、それを評価するために全国調査を活用していきたい。

8 委員長は、一部順番を入れ替え、審議に移る旨を告げた。

9 第3号議案 栃木県個人情報保護条例施行規則の一部改正について

第3号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この議案に関して、委員から質問や意見はなかった。

10 第4号議案 平成28年度栃木県立高等学校の生徒並びに特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員の見込みについて

第4号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この議案に関して、委員から次のとおり質問や意見等があった。

[委員]

- ・ 学級数が増えるというのは近年はあったのか。
- ・ 増減については毎年検討しているのか。

[事務局]

- ・ 平成24年度に1学級増としている。今回はそれ以来である。
- ・ 中学校3年の生徒数をもとに毎年学級数を検討している。

11 第6号議案 無形文化財の指定について

第6号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この議案に関して、委員から次のとおり質問や意見等があった。

[委員]

- ・ 資料からとても素晴らしい技術であると窺い知れるが、後継者はいるのか。

[事務局]

- ・ 厳しい状況のようである。

12 委員長は、第1号議案、第2号議案、第5号議案、第7号議案、第8号議案及び第9号議案については、先の決定のとおり、会議を非公開で審議する旨を告げた。

- 13 第1号議案 平成27年度教育委員会の点検・評価（平成26年度対象）について
第1号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 14 第2号議案 平成27年度教育功労者、優良学校及び優良団体の表彰について
第2号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 15 第5号議案 平成27年度とちぎ教育賞について
第5号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 16 第7号議案 学校職員の懲戒処分について
第7号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 17 第8号議案 学校職員の懲戒処分について
第8号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 18 第9号議案 学校職員の懲戒処分について
第9号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 19 委員長は、以上で本日の会議を終了することを告げ、午前11時42分、閉会した。